

資格の種類(主なもの)		概 要
国 家 資 格	危険物取扱者	化学工場や石油貯蔵タンクなど、危険物を貯蔵したり取り扱う施設には必ず危険物取扱者を置かなければなりません。 この資格を持っていると、危険物の取り扱いと定期点検、保安の監督ができます。
	電気工事士	ビルや工場、一般住宅等の電気設備の工事を行うために必要な資格です。 この資格のある人しか電気設備工事は行えません。 ●第二種：600ボルト以下で受電する設備(店舗や一般住宅)の工事に従事できます。 ●第一種：最大電力500キロワット未満の工場やビルの工事に従事できます。
	機械加工技能士  (普通旋盤)	技能士とは、一定のレベルの技能を問う国家検定制度に合格した人のことです。  機械加工技能士は、ほとんどの工場にある工作機械を扱えるようになります。  普通旋盤とは：円柱状の金属の材料を機械の軸に固定・回転させ、「バイト」といわれる刃物の工具で切削加工をすることです。外形を削る・穴をあける・ネジをつくる等の加工をし、部品を作り上げていきます。0.01ミリ単位の精度で加工します。
	小型車両系建設機械講習	機体重量3t未満の建設機械(整地・運搬・積み込み掘削用)の運転業務ができるようになります。
	三級自動車整備士	自動車の診断や修理、定期的なメンテナンスや調整などを専門的に行う技術者になることができます。 ◆渋川工業は、国土交通大臣の指定を受けて、一種養成施設となっています。
	ITパスポート	ITを正しく理解し、業務に効果的に利用・活用することのできる能力を有すると認められます。
	アーク溶接技能講習	アーク溶接とは、空気中の放電現象(アーク)を利用して同じ金属同士をつなぐ溶接法で、生産工場等の極めて広範囲で行われていて、この講習を受けることによりアーク溶接作業ができるようになります。
	ガス溶接技能講習	ガス溶接とは、アセチレンなどの可燃性ガスと酸素との混合気体を燃焼させ、その高温によって金属を溶接する方法で、この講習を受けることによりガス溶接作業ができるようになります。
	玉掛け技能講習	クレーンなどで荷重1トン以上をつり上げる作業(玉掛け)ができるようになります。
	小型移動式クレーン運転技能講習	つり上げ荷重1トン以上5トン未満の移動式クレーンの運転ができるようになります。
	フォークリフト運転技能講習	最大1トン以上のフォークリフトの運転ができるようになります。
	高所作業車運転技能講習	2m以上の高さに上昇できる作業床を持った高所作業車(電気工事車、ビルメンテナンス車など)の運転ができるようになります。
	そ の 他 の 資 格 ・ 検 定	計算技術検定
情報技術検定		工業技術者として必要な基礎的情報技術に関する知識と技能(アルゴリズムや回路の知識、プログラミング作成能力等)が習得されているかを問う検定です。
基礎製図検定		製図の基礎的・基本的な検定です。 中学校の「技術」で学ぶような、立体図・投影図・断面図・展開図等の問題もあります。
日本語ワープロ検定		パソコンの日本語ワープロソフトの有効な利用を通じて、日本語入力・文書処理能力が身についているかを問う検定です。速度と作成能力が試されます。
情報処理技能検定 (表計算)		入力データを基に表を作成し、さらに処理条件に従ってグラフ等を作成する技能等を問う検定です。
情報処理技能検定 (データベース)		データベースから必要なデータを抽出・加工処理し、レポートを作成する技能を問う検定です。
初級CAD検定		CAD=Computer aided design コンピュータを用いて設計する能力を問う検定です。
日本漢字能力検定	社会生活に必要な日本語・漢字の能力を問う検定です。	